

# 症例検討

熊本市立熊本市民病院 医療技術部 検査技術室

谷川 朋子

# 症例

【年齢・性別】 48歳 女性

【主訴】 動悸、倦怠感

【現病歴】 平成22年4月、貧血を発症。ステロイド内服療法にて改善したため5月退院となった。

1～2ヶ月に1回当科外来で経過観察中、平成26年3月12日の外来受診直前に2日間程度の発熱あり、外来受診をはさんで動悸、倦怠感が強いまま経過。4月の職員健診で目視にて赤い尿が認められた。また4月下旬には便が黒くなってきたことを自覚。5月7日の定期受診にてHbの低下とこれまで異常を認めなかった血小板減少が認められ、5月9日精査加療目的の為に入院となった。



# 血液検査 2014年5月7日

WBC	$52 \times 10^2/\text{ul}$	Neut	82.5%
RBC	$176 \times 10^4/\text{ul}$	Lympho	11.0%
Hb	6.0 g/dl	Mono	3.0%
Ht	18.8%	Eo	1.5%
MCV	106.8fl	Baso	0.0%
MCH	34.1pg	Meta	1.5%
MCHC	31.9g/dl	EI/BI	3/200WBC
PLT	$2.4 \times 10^4/\text{ul}$	Aty-Ly	0.5%
RET	189‰		

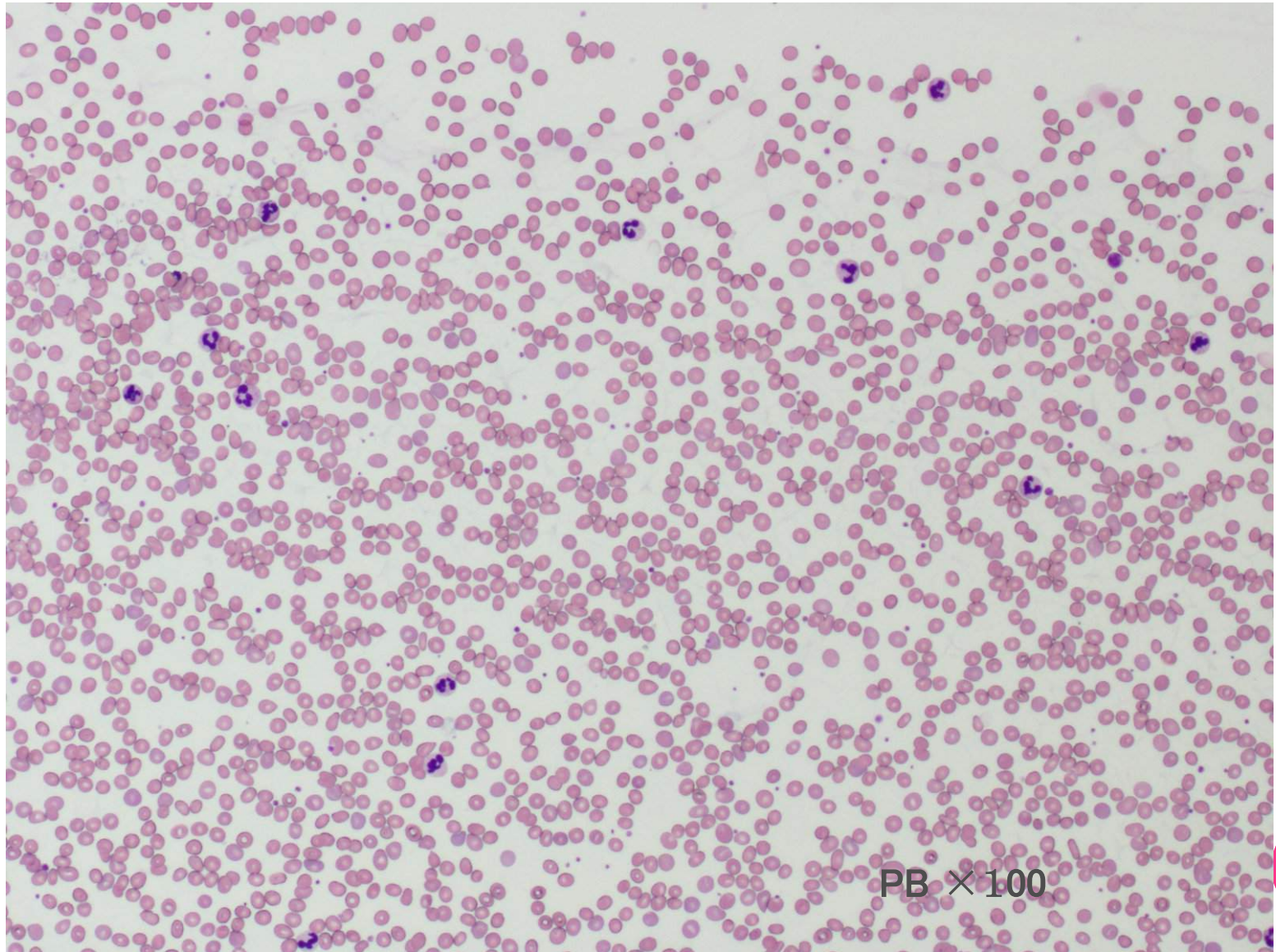
# 生化学検査 2014年5月7日

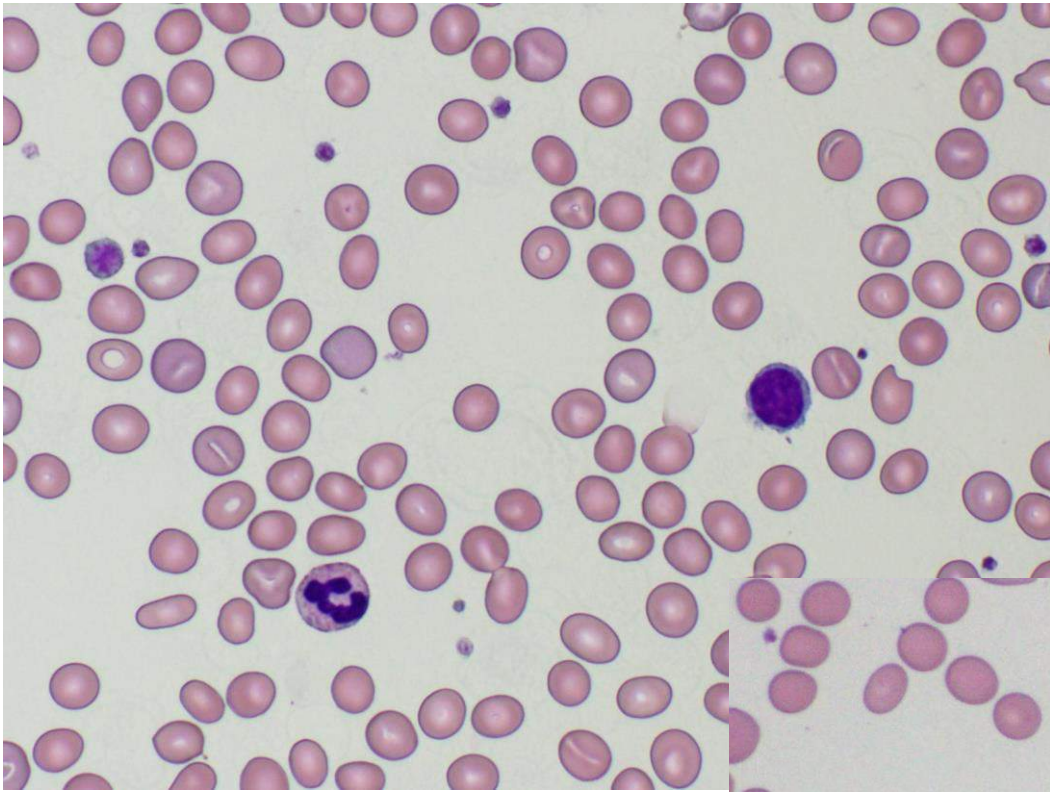
乳び	(-)	LD	348U/l
溶血	(-)	Fe	150ug/dl
TP	6.0g/dl	CRP	0.20mg/dl
ALB	4.4g/dl	フェリチン	143.7ng/dl
A/G	2.8		
T-BIL	4.0mg/dl		
AST	22U/l		
ALT	21U/l		



# 末梢血液像

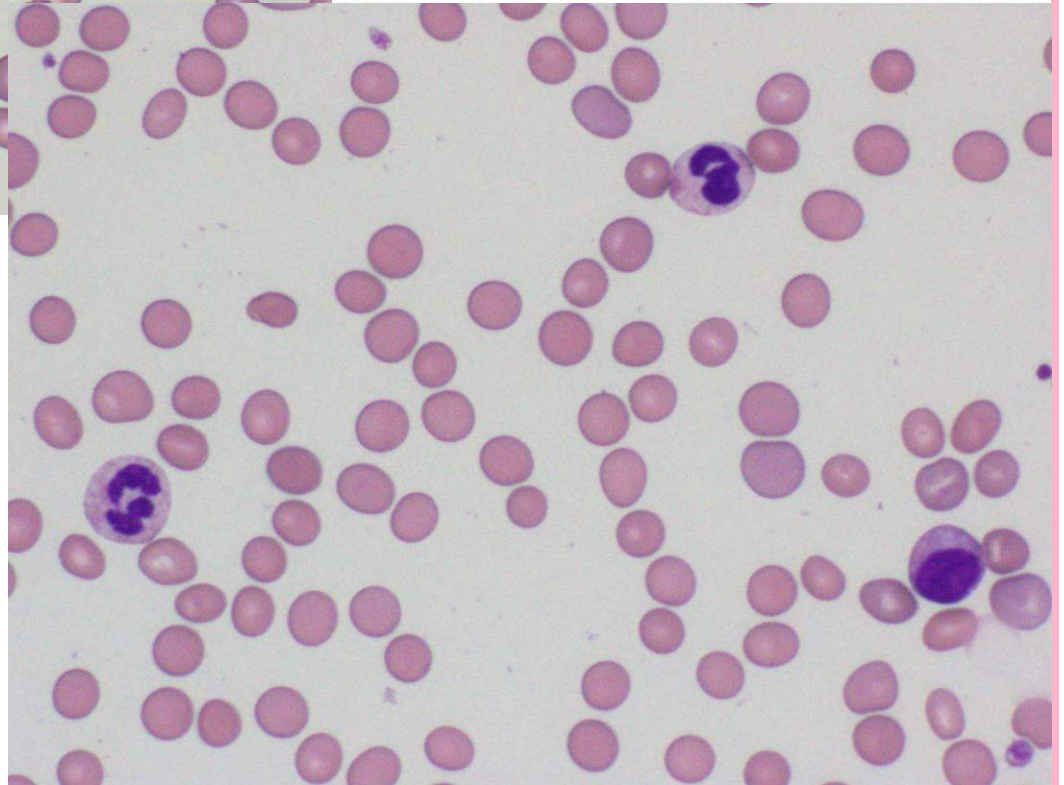
2014年5月7日





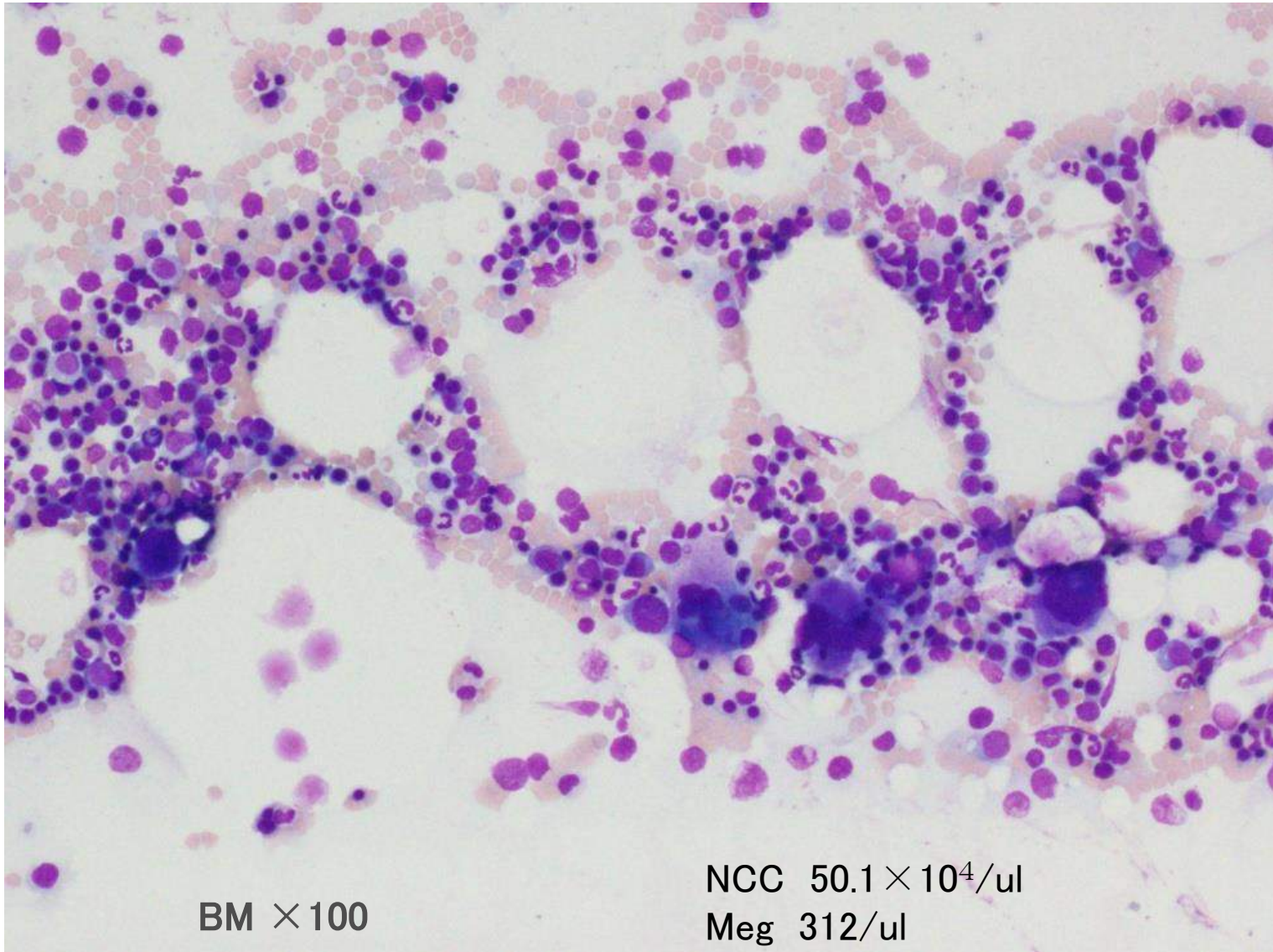
PB × 400

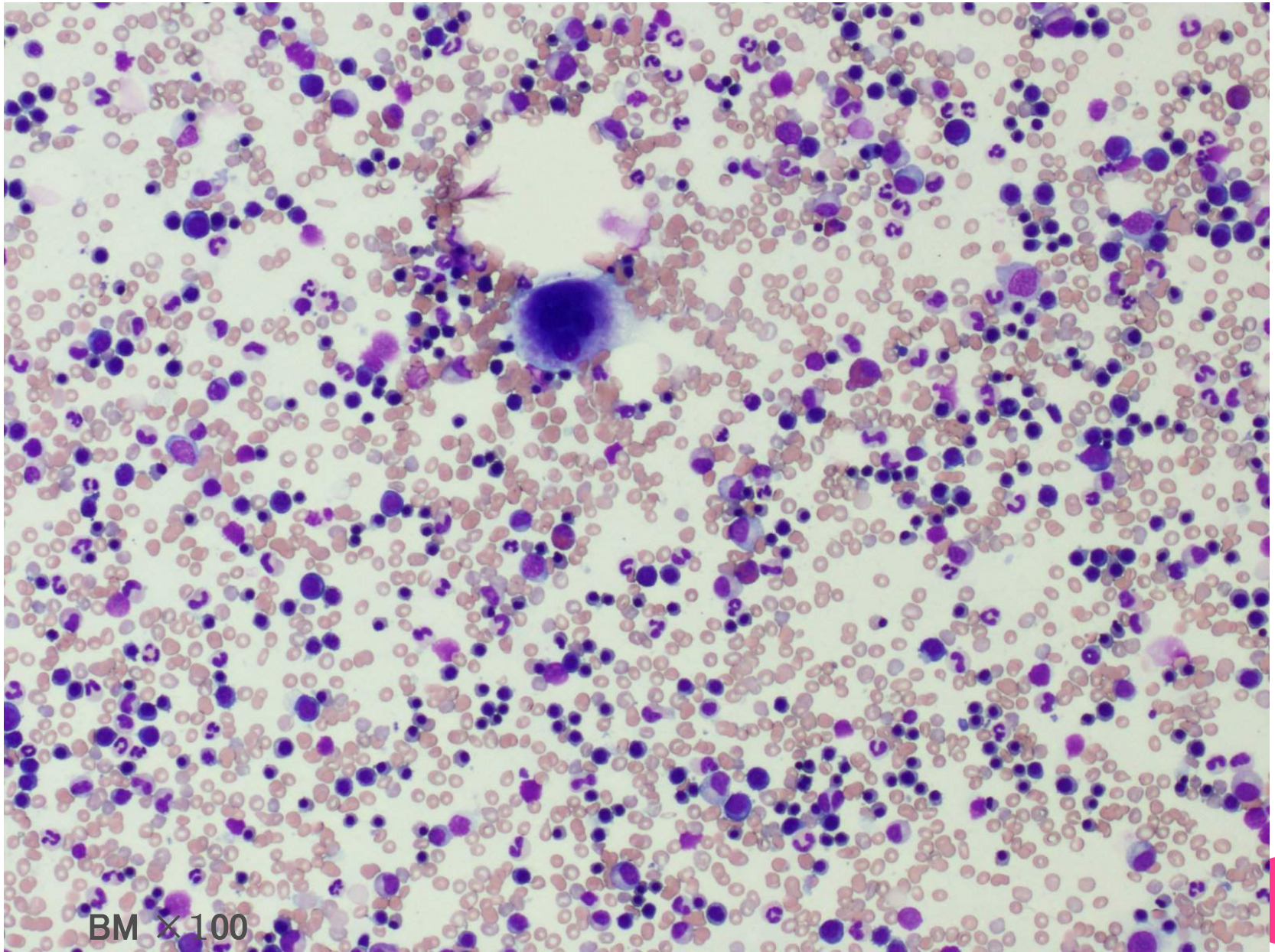
PB × 400



# 骨髓検査

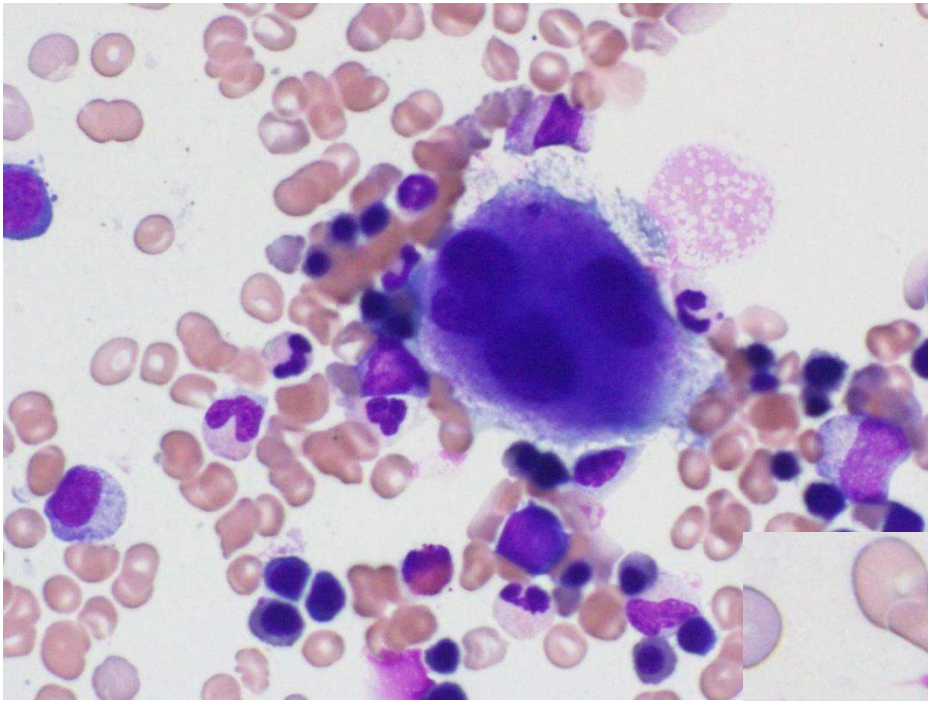
2014年5月9日





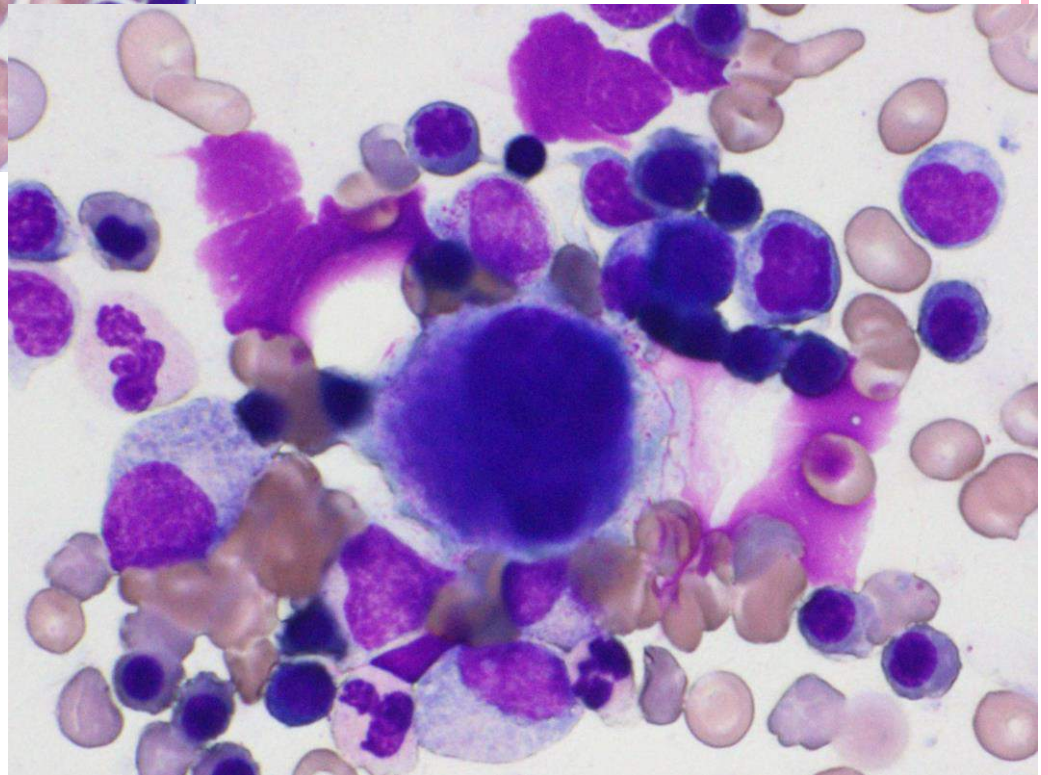
BM × 100

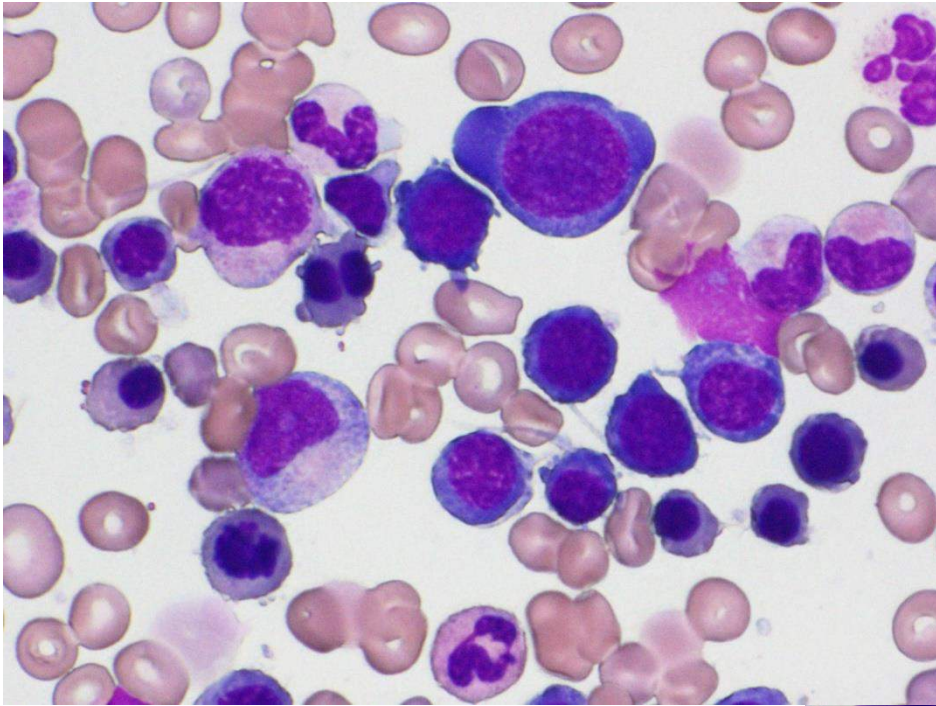




BM × 200

BM × 400





**BM × 200**

**BM × 1000**

